

バイオを知る

# くらしとバイオ LETTER 6

NPO法人 くらしとバイオプラザ21

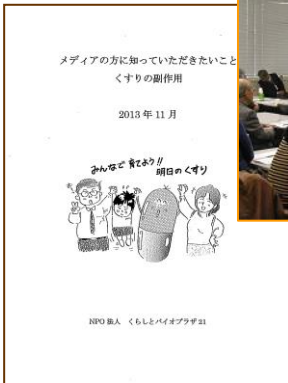
2014年4月1日号



## 活動報告・取材記事

### サイエンスアゴラ2013シンポジウム「メディアと共に考える～くすりの副作用」 サイエンスアゴラ賞受賞！

2013年11月10日、サイエンスアゴラ2013に参加し、シンポジウム「メディアとともに考える～くすりの副作用」を開きました(於 産業技術総合研究所臨海副都心センター別館)。同時に、冊子「メディアの方に知っていただきたいこと～くすりの副作用」のお披露目をしました(後援:くすりの適正使用協議会)。基調講演は京都大学大学院医学研究科教授 中山健夫氏による「副作用情報を含めた情報の成熟を目指して」。パネリストに慶応義塾大学薬学部教授 黒川達夫氏、毎日新聞編集委員 小島正美氏、日本医学ジャーナリスト協会会長 水巻中正氏をお迎えしました。学芸員、サイエンスコミュニケーター、メディア、製薬メーカー、一般市民らで会場は満席になりました。私たちにとって初参加のサイエンスアゴラでしたが、皆様のお陰で、サイエンスアゴラ賞をいただくことができました。12月26日(木)日本科学未来館で行われた表彰式で、毛利衛JST科学コミュニケーションセンター長より表彰状をいただきました。



## くらしとバイオプラザ21 総会 記念講演のご案内

2014年5月15日(木) 15:30～16:30(予定) 於 銀座フェニックスプラザ

「新食品表示法の概要～法制化と今後の在り方」  
 日本生活協同組合連合会 品質保証本部 安全政策推進部 部長  
 鬼武 一夫 氏

鬼武先生は、上記役職を務められる傍ら、政府機関などの審議会や検討会(食品安全委員会調査・研究企画調整会議、厚生労働省薬事食品衛生審議会薬事分科会ほか)の委員を歴任され、多方面でご活躍中です。食品表示についての国内外の最新情報に精通しておられ、現在は、厚生労働科学研究にて食品防御のあり方についてご研究中です。

＜参加お申込みまたはお問い合わせは下記まで＞

NPO法人くらしとバイオプラザ21 TEL 03-5651-5810 FAX 03-3669-7810 E-mail bio@life-bio.or.jp



## 2013年10月5日 神奈川県立 生命の星・地球博物館バス見学会

公益財団法人日本科学協会に協賛をいただき、見学会を開きました。幼稚園児からシニアまで30名のにぎやかなバスの旅となりました。館内見学では、地球の成り立ちに始まり、ダイナミックな鉱石標本、美しい動植物の標本、そして恐竜を堪能しました。神奈川県立 生命の星・地球博物館学芸員 折原 貴道さんより「菌類の多様性と形の不思議」というタイトルで、菌類とバクテリアの違いなど、微生物についてご講義をいただきました。小田原名物ご膳、お子様ランチの昼食も、和やかな雰囲気作りに一役買いました。



## 2013年9月28日 第8回「私たちのDNA」

第8回「私たちのDNA」をNPO法人個人遺伝情報取扱協議会、バイオ・ラッド ラボラトリーズ(株)の協賛、東京テクニカルカレッジ バイオ科の協力を得、東京農工大学遺伝子実験施設と共同開催しました。成人を対象としてきた本実験教室に初めて、医学部志望の高校生が参加しました。高校生は、自分のDNAではなく、講師が準備した模擬サンプルを用いて実験操作を体験しました。実験後は、丹生谷博教授の案内で、ラボツアーをしました。日本医科大学付属病院 遺伝診療科・部長・准教授 渡邊 淳先生、日本PGxデータサイエンスコンソーシアム(JPDSC)運営委員 末松浩嗣先生より「個別化医療(ヒトの遺伝情報が患者さんひとりひとりにあった治療に利用される)」研究が進んでいるという話をうかがいました。



## 2013年11月28日 第10回 コンシューマーズカフェ「これからの農業と食料について考える」

くらしとバイオプラザ21会議室において、宮城大学食産業学部フードビジネス学科 三石誠司教授より「これからの農業と食料について考える」というお話をいただきました。私たちの主食は何か、食料と食糧、世界の穀物需給と日本の輸入、世界の将来人口というサブタイトルに沿って、グローバルな大きな視点からのお話でした。「できない理由を考えるより、できることから始めよう」というメッセージに参加者一同、励まされました。



## 2013年9月8日、10月20日、10月27日、12月1日、12月8日 「医食同源カフェ」



神奈川工科大学(KAIT)エクステンションセンターで科学技術振興機構のご支援、神奈川工科大学応用バイオ科学部のご協力を得て医食同源バイオカフェを開きました。第1回は、東京大学名誉教授 高橋迪雄氏の「健康食品の現代的意義を考える」、第2回は島根大学生物資源科学部教授 坂村裕之氏の「身体によい柿のあれこれ」、第3回は東京薬科大学名誉教授 岡希太郎氏の「コーヒーによるヘルスケア」、第4回は慶應義塾大学客員教授 柴崎敏昭氏の「食と健康を総合的に考える“クセ”」、第5回は元明治製菓お客様相談センタースーパーバイザー 梶 睦氏の「チョコレートの文化と健康機能」でした。また各回に同大の学生・院生による5分間スピーチコーナーを設けたところ、参加者からは地元の若者へのエールが送られました。

# バイオカフェの



# この頃



2013年10月11日茅場町カフェ サン茶房  
協和発酵キリン(株) 井上和昭さん  
「免疫って何～抗体の役割」



10月25日名古屋SMBCパーク栄  
内藤記念くすり博物館長 森田宏さん  
「病とくすり～古から未来へ」



11月2日千葉県立現代産業科学館  
くすりの適正使用協議会元事務局長 松田偉太郎さん  
「専門家に聞く！くすりののみ方・つきあい方」



11月17日観環居カフェ(横浜)  
住友化学園芸(株) 草間祐輔さん  
「お庭の花～困った病気と害虫の対策」



11月19日三鷹ネットワーク大学  
(株)しゅん・あぐり代表取締役 臼倉正浩さん  
「生産者が語る美味しい野菜の作り方」



11月29日東京テクニカルカレッジ  
理化学研究所 基幹研究部 立田由里子さん  
「甘いだけではない糖鎖」



2014年1月17日茅場町カフェ サン茶房  
Gヘルスケア・ジャパン(株)ライフサイエンス統括本部  
梶原大介さん「ライフサイエンス夜話」



1月25日三鷹ネットワーク大学  
サントリービジネスエキスパート(株)技術顧問  
富岡伸一さん「ブレンダーのつぶやき part 4」

## バイオカフェからのお知らせ

バイオカフェは事前申込みは不要です。お誘い合わせのうえ、お気楽においで下さい。  
音楽演奏、手づくりケーキでお待ちしています。会場により事前申込みの有無、参加  
費が異なります。詳細はホームページ

<http://www.life-bio.or.jp/biocafe/>をご覧ください。

3月14日(金) くらしとパイオプラザ21事務所 「核酸医薬:核酸を使った'くすり」

4月11日(金) 茅場町サン茶房 「現代版トクホ活用術」



## 2013年度実験教室開催報告

親子バイオ実験教室、キッチンサイエンスを全11回、科学館ボランティア、企業CSR部の方たち、くらしとバイオプラザ21サポーターのご協力で開きました。参加者数は300名余。バイオ実験では、いろいろな野菜や食肉からのDNA粗抽出、ヒト唾液のDNA粗抽出も行いました。2012年から始めた中学生コースでは、夏休みのレポート作成に役立つように、遺伝子組換え作物・食品に関する講義も織り込み、好評でした。

### <開催内容>

- 6月16日 「親子バイオ実験教室」 科学技術館
- 7月14日 「中外製薬実験教室」 科学技術館
- 7月20日 「親子バイオ実験教室」 シンジェンタジャパン(株)中央研究所(牛久市)
- 7月23日 「白井キッチンサイエンス」 千葉県 白井市青少年女性センター
- 8月3日 「中外製薬実験教室」 科学技術館
- 8月4日 「親子バイオ実験教室～DNA粗抽出」 千葉県立現代産業科学館
- 8月10日 「竹橋キッチンサイエンス」 科学技術館
- 8月13日 「理系ナビ～中高生DNA検出体験講座」 千葉県 白井市青少年女性センター
- 8月17日 「はこだてキッチンサイエンス」 函館市青年センター
- 8月24日 「茅場町キッチンサイエンス」 くらしとバイオプラザ21事務所
- 10月6日 「千葉キッチンサイエンス」 千葉県立現代産業科学館



## 講師派遣 2013年9月～2014年3月

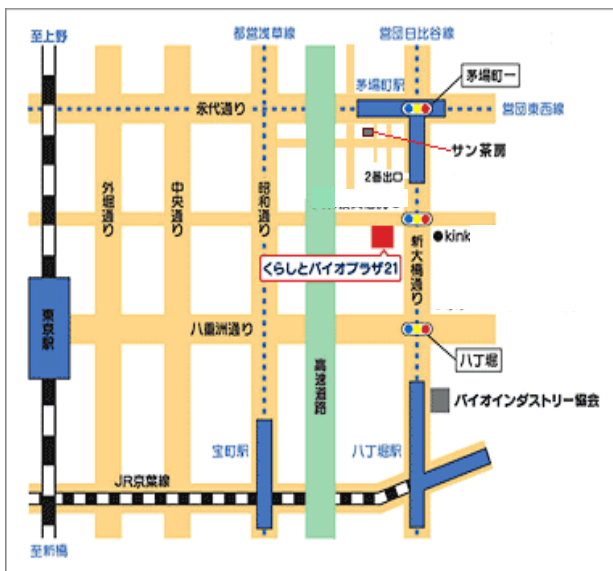
- 9月25日～1月15日(全15回) 神奈川工科大学大学院「科学技術と社会」 13人
- 10月25日 名古屋大学 リサーチ・アドミニストレーター研修 15人
- 11月30日 名古屋大学 B人セミナー 20人
- 12月18日 お茶の水女子大学「知の市場」 日本サイエンスコミュニケーション協会共催 10人
- 1月20日 東京大学「技術倫理」 150人
- 1月24日 神奈川工科大学 キャリアプランニング 100人
- 2月19日 東松山市きらめき市民大学「遺伝子組換え作物・食品から遺伝子診断まで」 20人



## 事務局より

### 入会案内

バイオに興味のある方、意見をお持ちの方は協力会員に入りませんか!!当NPO が主催するイベントの案内、発行図書などをお送りします。一緒に活動しましょう!!年会費は、一口2,000円です。お問い合わせは、下記の電話またはFAXをお願いします。



●地下鉄:東西線・日比谷線「茅場町駅」2番出口 徒歩1分

### 編集後記

10年を一区切りとすると、今年はいくらしとバイオが生まれ変わって1年目でした。ハイライトはサイエンスアゴラへの初参加。予算も人員も小さくなったわが事務局にとって、サポーターの皆さんが活躍してくださったおかげで、アゴラ賞というご褒美まで頂き、感謝です。さあ! 4月からの楽しいイベントを計画中です。皆様のアイデアとご参加を心からお待ちしております。

NPO法人 くらしとバイオプラザ21

<http://www.life-bio.or.jp>

編集 佐々義子・二瓶美郷

カット 中村典子

〒103-0025

東京都中央区日本橋茅場町3-5-3 鈴屋ビル8階

電話 : 03-5651-5810 FAX : 03-3669-7810

e-mail: bio@life-bio.or.jp